

予想される宮崎市を襲う津波

～ ! 地震発生後 最短約18分で津波が到達！！～

宮崎県は、平成25年に宮崎県沿岸に想定される最大クラスの津波として、内閣府「南海トラフ巨大地震モデル検討会」による南海トラフ巨大地震津波に、日向灘地震津波（いずれも想定マグニチュードは9.1）を加えて、津波浸水予測と被害想定を行いました。

宮崎市沿岸における想定結果は、以下の通りです。なお、この予測結果よりも大きな津波が来襲し、津波高は高く、到達時間は早くなる可能性もあります。

■前提条件

- ・想定津波：南海トラフ巨大地震津波、日向灘地震津波（いずれも想定マグニチュードは9.1）
- ・潮位条件：宮崎沿岸の朔望平均満潮位（T.P.+1.15m）
- ・構造物条件：耐震性が確保されていない護岸や防波堤は地震によって崩壊（施設なし）とし、堤防は天端が25%の高さにまで沈下すると想定。水門等は、耐震性を有し、自動化された施設や常時閉鎖されている施設以外は全て開放。津波が構造物の天端を越流し始めた時点で「破壊する（施設なし）」とする。

津波高 (m)		最短津波到達 時間(分)	浸水面積(ha(ヘクタール)) 【浸水深毎】					
最大値	平均値	津波高1m	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上	5m以上	10m以上
16	9	18	4,010	3,750	3,070	2,050	430	10

津波ハザードマップの使い方

■ 想定される津波の浸水範囲とその深さについて

この地図で表示している予想浸水範囲と浸水の深さは、宮崎県が平成25年2月に公表した津波浸水予測結果に基づいて作成したものです。

■留意事項

- ・この津波浸水予測結果は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
- ・最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
- ・浸水域や浸水深は、局所的な地面の凸凹や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件との差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
- ・この津波浸水予測結果は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではありません。
- ・浸水域や浸水深は、津波の第1波ではなく、第2波以降に最大となる場所もあります。
- ・この津波浸水予測結果では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

★ 避難ルートを家族みんなで確認しておこう！

■オリジナルマップの作成

- ★ 家族みんなで避難所まで歩いてみましょう。
- ★ 実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を探して、あなたの避難経路図をこの地図に書き込んでみましょう。
- ★ 自分の地区の避難所はどこなのか、そこに安全にいくためにはどういけばよいかを確認しておきましょう。

